

3 ヤマガタ蔵プロジェクト“オビハチ”



山形市の中心市街地では土地区画整理事業が進み、駅前通りと国道112号線が交差する十日町付近でも、古い民家が壊されて更地となる地所も多く、市街地の活性化が大きな課題となっていました。

また山形市の中心市街地には、明治の大火後に建設された「蔵」が戦災を免れて多く残されています。これらの「蔵」は、時代の変化に伴い、生活との関わりがなくなり、都市計画事業の実施により壊されてしまうことが多いのが現状です。

ヤマガタ蔵プロジェクト“オビハチ”は、このような「蔵」にスポットを当て、東北芸術工科大学の学生を中心、教員、市民有志が一体となって、所有者が無償で提供してくれた「蔵」の改装を行い、常設カフェ、ギャラリーを運営するとともに、ワークショップ、ライブ、上映会、シンポジウム等を開催しました。

これにより、「蔵」を新しい視点で捉え直し、町を活性化させるとともに、「山形らしさ」を振り返る「蔵」の存在意義を改めて提示しています。



シンポジウムやライブ、作家講演会には多くの人が訪れた



ミーティングには教官、学生だけでなく、行政職員、市民が多く参加し、意見を交換した

DATA - 3

- ①山形県山形市十日町3-1-43
- ②山形新幹線山形駅から徒歩10分
山形新幹線山形駅から中心街100円循環バス3分、十日町下車
山形自動車道山形蔵王I.Cから車で10分
- ③霞城公園・山形美術館・最上義光歴史館・文翔館（旧県庁）
- ④蔵のリニューアル・常設カフェギャラリー・ワークショップ・ライブ・上映会・シンポジウム
- ⑤蔵プロジェクト実行委員会

企画調整部企画調整課 TEL.023-641-1212

